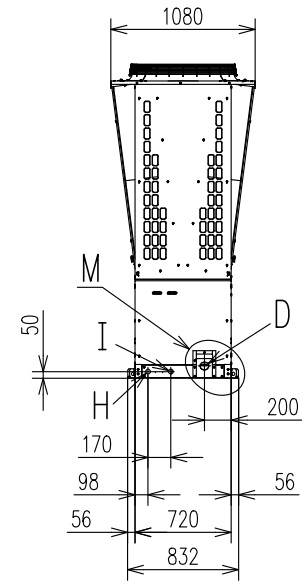
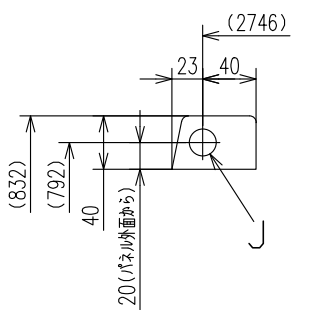


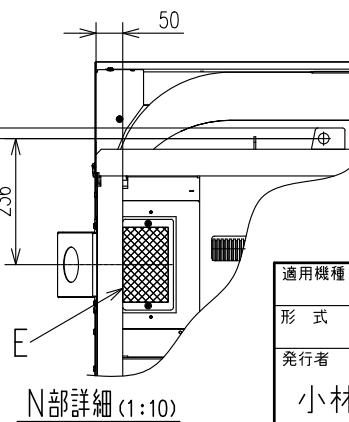
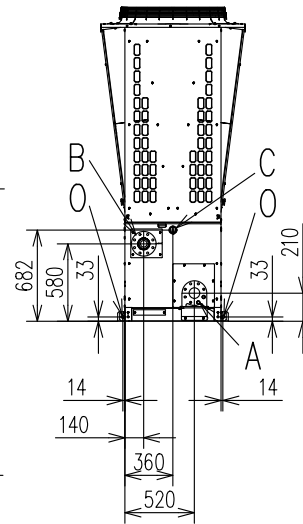
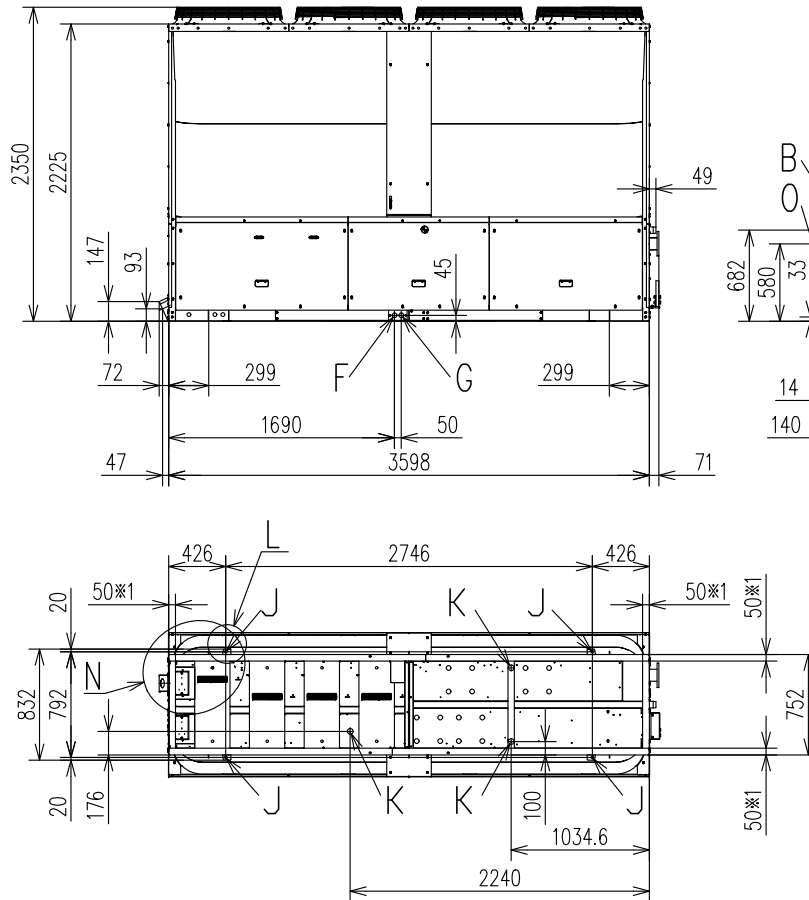
M部詳細 (1:10)



ユニット正面
<主操作面>



L (アンカー) 部詳細 (1:4)
(類似4箇所同様)



記号	名称		
A	冷(温)水入口	JIS フランジ接続 65A	ポンプレス:10K並形 ポンプ内蔵:10K薄形
B	冷(温)水出口	JIS フランジ接続 65A	10K並形
C	ドレン排水口	R1 1/2 おねじ	
D	電源引込口(正面)	φ77	
E	電源引込口(底面)	部 85X140 注(6)	
F	ユニット制御用信号線引込口(弱電)	φ34	
G	ユニット制御用信号線引込口(強電)	φ34	
H	MSVコントローラ用信号線込口(弱電)	φ34 注(5)	
I	MSVコントローラ用信号線込口(強電)	φ34	
J	アンカーボルト用穴	φ20 4ヵ所(アンカーボルト M16)	
K	ベースドレン排水穴	φ42 排水のため下部に十分なスペースを確保して下さい	
O	吊り上げ用穴	φ25 4ヵ所	

- 注(1) ユニッツは必ずアンカボルトで固定して下さい。
 (2) ユニッツ上部には2m以上のスペースを確保して下さい。
 (3) 図中※1~4の寸法は下記内容を示しています。
 ※1: 接地面の幅
 ※2: メンテナンス用スペースを確保して下さい。
 (標準900mm、防雪フード取付時1500mm)
 ※3: メンテナンス用スペースを確保して下さい。
 (標準720mm、防雪フード取付時1500mm、連続設置時のユニット間スペースは50mm)
 ※4: 「冷凍空調装置の施設基準KHKSO302-1」が適用されます。
 冷凍空調装置の施設基準KHKSO302-1「5.4 運転・保守のためのスペース等の基準」
 (b) 項に冷凍装置の主な操作を行う面の前には1.2m以上のスペースを設けること。
 とありますので、その基準とメンテナンスを考慮して十分なスペースを確保されるように
 お願いします。
 (4) 空冷式チラーの性能を十分に発揮させるためには上記メンテナンススペースの確保に加え、
 技術資料に基づきチラーへの吸込空気を十分確保するよう考慮してください。
 (5) 不足する場合必要に応じて右側のダボを目安として現地にて穴加工して
 取り入れて下さい。
 (6) 電源線は、部 E部(板厚1.0)内の任意の位置に現地にて穴加工して取り入れて下さい。

適用機種	MSV180		
形式	MSV		
発行者	名称	外形図	
小林	図番	MBC000Z509	
160125	訂符	B	業別 1/1